

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【公開番号】特開2000-271203(P2000-271203A)

【公開日】平成12年10月3日(2000.10.3)

【出願番号】特願平11-84417

【国際特許分類第7版】

A 6 1 L 9/16

B 3 2 B 3/12

B 3 2 B 27/18

【F I】

A 6 1 L 9/16 F

A 6 1 L 9/16 D

B 3 2 B 3/12 Z

B 3 2 B 27/18 F

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月11日(2003.8.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ハニカムのセル内に粒状活性炭を充填し、該ハニカムの両側の開孔面を通気性基材で封鎖してなる脱臭フィルターにおいて、該ハニカムまたは該通気性基材が塩基性ガス脱臭剤またはアルデヒド脱臭剤を含有することを特徴とする脱臭フィルター。

【請求項2】

該ハニカムおよび該通気性基材の内、少なくとも一方が塩基性ガス脱臭剤を含有し、他方がアルデヒド脱臭剤を含有することを特徴とする請求項1記載の脱臭フィルター。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明に係わるハニカムとは、開孔を有するセル壁からなる構造体であり、ハニカムの具体例として、JIS-Z-1516に記載の「外装用段ボール」に準拠して作製される片面段ボールを積層してなるコルゲートハニカム、六角形セルからなるヘキサゴンハニカム、正方形セルからなるハニカム、三角形セルからなるハニカム、および中空円筒状セルを集合してなるハニカムなどが挙げられる。ここで、六角形や正方形などのセル形状は正式な多角形ではなく、角が丸いまたは辺が曲がっているなどした異形であっても良い。